

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号

77

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	ホームページ運営事業						
予算科目	2 款 1 項 2 目						
予算事業名	広報費						
総合計画での位置づけ	まちづくりを共有できる情報発信・町民参加機会の拡大						
担当課	魅力づくり推進課			担当課長	川上 克彦		
事業担当者	山崎 千晴			一次評価者	西村 勝		
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	-						
事業の対象	町内外の個人・法人						
事業の目的	地域住民へのお知らせや観光・産業情報を、リアルタイムかつ十分な情報量で町内外に発信する。						
実施期間	開始年度	平成 年度から					
	終了年度	令和 年度まで					
事業の内容	町勢・暮らしの情報・手続きの案内・行政情報・施設案内・観光情報・イベント情報・産業情報・町の特徴などについて掲載するほか、専用フォームより町への質問・要望を受け付ける。						
目的達成の指標	1日あたりのページビュー数(PV数)						
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度	
	目 標	回	2,000	2,000	2,000	2,000	
	実 績	回	1,724.3	1,905.0			
指標設定の考え方	PV数は、訪問者がホームページ内のコンテンツをどれだけ能動的に閲覧したのかの指標となるため。						
事業遂行時懸案事項等	前回のリニューアルから時間が経過し、現在のホームページの内容について、所々改善の必要性もでてきているため、必要な情報を誰でも簡単に得られるような構成、より分かりやすい掲載内容にしていくための検討が必要であると考えられる。また同時に、更新作業を行う側にとっても、スムーズに作業を行える仕組みを取り入れることで、より旬な情報を、効率的に発信していくことも必要である。						
事業実施時懸案事項対応等	リニューアルについて検討する。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 190 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.15	0.15	0.15	0.15
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,102	1,133	1,070	1,070
事業費	直接事業費	562	572	473	473
	人件費	1,102	1,133	1,070	1,070
	合計	1,664	1,705	1,543	1,543
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	120	120	120	120
	一般財源	1,544	1,585	1,423	1,423
	合計	1,664	1,705	1,543	1,543

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	562	572	473	473	1,150
実 績	562	572			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
ページ数	ページ	1,550	1,700	1,850	2,000
		1,585	1,730		
新着情報更新件数	回		120	120	120
			120		
久山の話題更新件数	回		12	12	12
			16		
トップページ更新・ホームページ機能向上実施数	回		2	2	2
			2		
ページ評価で「普通」または「役に立った」と答えた人の割合	%		60	65	70
			64		
※令和元年度から指標の見直しを実施					

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 196 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.15	0.15	0.15	
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891	
	③ 補助事業人件費		0		
	人件費(①×②-③)	1,078	1,133	1,183	
事業費	直接事業費	562	572	572	
	人件費	1,078	1,133	1,183	
	合計	1,640	1,705	1,755	
財源内訳	国庫支出金		0		
	県支出金		0		
	地方債		0		
	その他	0	120	490	
	一般財源	1,640	1,585	1,265	
	合計	1,640	1,705	1,755	

実施備忘録

自己評価	評価者	山崎 千晴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		C
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

本事業は、町内外問わず、多くの方々に行政情報等を発信するという役割を担っており、生活に及ぼす影響は大きく、ホームページのPV数の増加からも分かるように、その必要性は高いと言える。また、有効性、効率性という点では、業務委託をし、ホームページの管理運営を行っており、町の情報をすぐに手に入れることができる環境を整えていることから、その有効性等は高いと考える。なお、ホームページのURLを、町の情報発信に合わせて、町Facebookや他団体の媒体等に掲載することで、より多くの人に見ていただけるよう工夫していることから、公平性、透明性がある事業と言える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

最新の情報を発信できており、PV数が増加していることから、事業の目的については、概ね達成していると言える。今後は、町の情報発信戦略を検討したうえで、その役割や情報発信の内容について再検討し、実際にリニューアルを行うための準備を行っていく必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	西村 勝
------	-----	------

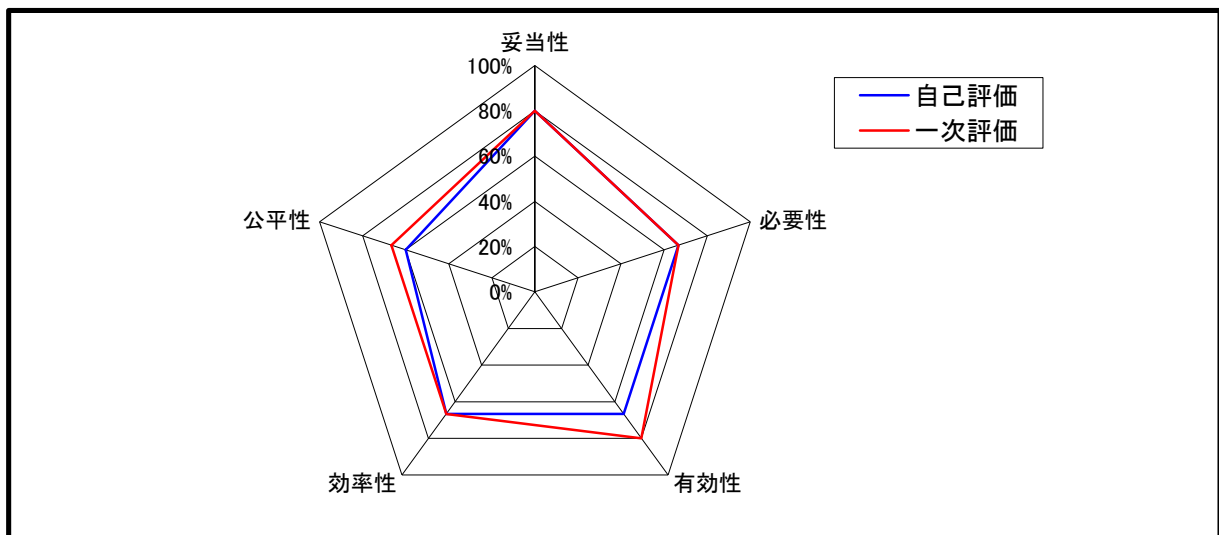
5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口をチェックしてください。		
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

HPのアクセス数は増加しており、行政情報の発信効果は得られていると考える。今後は、同じような常に社会情勢等を踏まえた、HPの役割や内容について検討し、スピード感をもって変化に対応していく事が重要である。



二次評価	評価者	川上 克彦
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

情報をより早く、正確にお届けするために、庁内の連絡体制を再度点検する必要がある。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--